

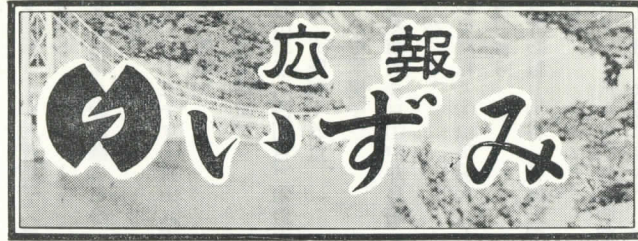
1976 (第1期)

2月号

(村の面積)

332,60 km²

発行所 福井県大野郡和泉村



(昭和51年1月1日現在)

村の人口	
総人口	2,035人
男	1,041人
女	994人
出生	2人
死亡	1人
転入	16人
転出	13人
世帯数	581世帯



第二十八回冬季県民体育大会

盛大に開催

一月二十四日二十五日

去る一月二十四、二十五の両日村営九頭竜スキー場において、第二十八回冬季県民体育大会が県下から多数の選手が参加し盛大に開催されました。

午前九時から開会式が始まり木村県教育長のあいさつを始め和泉村長の歓迎のことばに続き、大野高校の末永巖選手が力強く選手宣誓、回転を皮切りに各競技が始まりました。

前日までの猛吹雪が晴れあがり絶好のスキー日より恵まれ、参加選手は、日ごろの鍛錬成果をいかなく発揮された。また健闘する選手たちの熱戦に多数の見物客が訪れおしめない拍手が送られた。成績は次のとおりです。

一般男子

- ◎距離四キロ ①岩田繁憲(大野市) 15分44秒
- ◎距離八キロ ①浦山郁夫(大野市) 32分17秒
- ◎距離三十五才以上四キロ ①広瀬浩一郎(大野市) 18分18秒 ②中山芳明(大野郡)
- ◇回転 ①大島重富(福井市) 1分54秒4
- ◇大回転 ①岡出弘幸(福井市) 1分2秒7 ②末永亨(大野郡)

- ◇大回転 ①三十五才以上 ①奥島良蔵(大野市) 49秒6 ②丸山義治(大野郡)
- ◇大回転 ①四十五才以上 ①滝永治(大野市) 38秒6
- ◇リレー八キロ ①大野市(宝珍岩田、浦山、坂上) 50分15秒

総合順位

- ①大野市67点(十六回目、三連勝)
- ②福井市34点 ③勝山市32点 ④大野郡22点

一般女子

- ◎距離二キロ ①奥島美晴(大野市) 15分59秒
- ◇大回転 ①但川麗子(勝山市) 50秒0
- ◎リレー三キロ ①大野市(大久保、奥島、加藤) 16分0秒

総合順位

- ①大野市33点(七回目、三連勝)
- ②勝山市19点 ③福井市15点
- ◎距離四キロ ①吉川哲夫(勝山市) 16分33秒
- ◎距離八キロ ①橋爪修樹(勝山市) 35分28秒
- ◇回転 ①杉川勝見(大野定) 1分46秒9
- ◇大回転 ①末永巖(大野市)

(二頁へつづく)

① 1分8秒8

◇リレー八キロ①勝山(吉川、橋爪、長谷川、山岸)

【総合順位】

①大野工39点(三回目、三連勝)
②勝山33点③大野15点

△高校女子▽

◎距離四キロ①本田聖子(勝山) 20分15秒

◇回転①中村美智子(精華) 1分38秒

◇大回転①広瀬ことみ(福井) 41秒5

◇リレー三キロ①勝山(本田、安岡、前田)

【総合順位】

①勝山35点(四回目) ②勝山精華 17点、大野14・5点

△中学男子▽

◎距離四キロ①中井良晴(上庄) 17分1秒

◇回転①山田勇人(上庄) 1分11秒8

◇大回転①谷 弘典(朝日) 58秒4

◇リレー八キロ①勝山中部(加藤、多田、水谷、荒木) 1時間45分

【総合順位】

①上庄25点(二回目) ②中部17点 ③尚徳17点

△中学女子▽

◎距離二キロ①川端わかえ(尚徳) 15分49秒

◇回転①端照美(尚徳) 1分

38秒

◇大回転①広瀬美奈子(尚徳) 49秒1

◇リレー三キロ①尚徳(常見、林、丸葉) 17分20秒(朝日)

【総合順位】

①尚徳41点(二回目、二連勝) ②中部23点③開成9点

なお、県大会関係者及び来賓ならびに各選手から県体をふりかえり次のような批評がありました。

一、スキー場について
イ、本部席からグレンデが一望に見えてよい。

ロ、雪の質が非常によい。

ハ、国鉄駅から大変にちかい。

ニ、選手から見たスキー場の感想
イ、雪質が非常によい。

ロ、グレンデの変化があるのでよい。

三、将来望みたい点
イ、現在のスタート点を五〇メートル切り開き上にあげるとなれば変化があつて、よりよいスキー場になる。

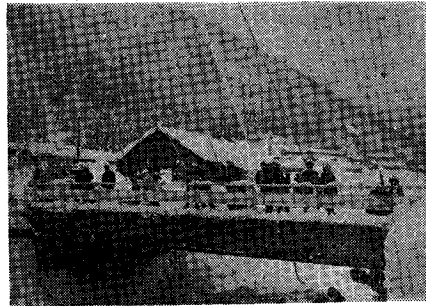
ロ、大会中はグレンデも広いので一般スキー客と競技とわけるとよい。

四、民宿について
イ、非常に親切で家庭的な点がよかった。

ロ、食事内容は料金に比較して大変おいしかった。

ハ、客ずれ冷たさがなくあたたかく嬉しかった。

二、民宿の庭先にスキーの乾燥室がほしい。
五、第28回国民体育大会につきまして、各位のご協力をいただきありがとうございました。



決意も新たに
中竜の消防出初式

昭和五十一年新春早々の一月十五日、中竜自衛消防隊および和泉消防団第五分団の出初式は、五メートルに及ぶ積雪をついて、団員四十数名が参加して行なわれま

した。
式は午前十時、自衛消防隊前田本部長の監閲から開会され、機械器具等の点検が実施され、続いて中竜飯業所社宅街の中心にあるアパートより出火したとの想定によりサイレンを合図に団員一せいに火災現場に急行、尊い生命と財貨を火災から守る重大な責任感と平常より練磨した技術に加え、旺盛

なる消防精神を發揮、消火活動を展開した。引き続き表彰式に移り永年勤続章、功労章が本部長より贈られ、全日程を終了し閉会された

「税」の申告準備を

三月十五日は所得税、村民税の申告期限です。二月二十四日から申告受付をしますから、早目に申告してください。

なお、次の日程で、村、県民税の説明(受付)会を行ないます。申告に当たり、次のことを調べておいてください。

- 一、所得金額について
- イ、昨年一年間の業種別の収入金額と、それに伴う必要経費
- ロ、農業所得は、田、畑別の耕作反別
- ハ、給与所得者は、給与支払者から配付される給与支払報告書、また支払報告書を受取っていない人は事業主に請求してください。
- ニ、所得から差引かれる各種の控除額について
- イ、雑損控除は、昨年中に災害や盗難等で損害を受けたときの証明書又は参考となる資料
- ロ、医療控除は、医療を受けた者の氏名と、支払先の領収書又は証明書
- ハ、社会保険料は、支払った掛金(各年金の掛金、健康保険料、失業保険料等)又は保険料全額が控除されます。

二、生命保険料は、生命保険の種類、契約者、受取人、保険金額、証書の記号番号と支払保険料(一口九千円以上は領収書又は証明書)

ホ、配偶者、扶養控除は、昨年中の総所得金額が(ア)給与のみの場合は、二十万円以下。(イ)所得の全部が給与所得等以外の場合は、十万円以下。(ロ)所得が給与所得等と給与所得以外の場合は給与所得等の三分の二と給与所得等以外の所得との合計額が十万円以下で、納税義務者と生計を一にする親族の氏名と続柄。

注、内縁関係は除く。
ハ、申告には必ず印鑑を持参してください。

村、県民税説明会(受付)日程

月日	曜	時間	場所	対象	部落
2月24日	火	9.00~11.30	下山公民館	下山	全区
2月24日	火	13.00~15.00	角野道場	角野	野前
2月25日	水	9.00~11.00	後野道場	後野、伊月、両	前坂
2月25日	水	13.00~15.00	後野道場	後野	血倉
2月26日	木	9.00~11.00	板倉道場	板倉	倉坂
2月26日	木	13.00~16.00	役場	川合、両	前坂
2月27日	金	9.00~11.00	大納公民館	大納、下	納町
2月27日	金	13.00~16.00	中竜支所	中竜、大原、新	大新
3月2日	日	9.00~16.00	役場三階	朝日1、2、3	班
3月2日	日	9.00~16.00	役場三階	朝日4、5	班

和泉村教育職員の採用募集

次の要領により、和泉村教育職員（幼稚園教諭）の採用について募集します。

募集要綱

- 一、採用予定者の数及び職種
 - 一、予定者の数 二名
 - 二、職 種 幼稚園教諭
- 二、受験資格
 - 一、幼稚園教諭一級又は二級の普通免許状を有する者。
 - 二、昭和五十一年三月三十一日までに幼稚園教諭の資格取得見込者。
- 三、昭和五十一年四月一日現在において、満二十才以上満三十才以下の女子。
- 三、採用試験
 - 一、期 日 昭和五十一年二月二十日九時より。
 - 二、場 所 和泉村役場
 - 三、内 容

区分	内 容	方 法
一、教養科目	人文・社会・国語・数学に關する事項	筆記試験（簡便な小論文を含む）
二、専門科目	音楽（ピアノ）	実技テスト
三、一般的な事項	地方公務員として必要な能力・適性等全般に關する事項	面接試験

四、受験の手続

- 一、提出書類
 - 一、履歴書（取得免許状又は取得見込免許状を記載）
 - 一 通
 - 二、戸籍抄本又は住民票の写
 - 三、写真（受験前三ヶ月以内

に撮影したもので無帽、正面、上半身のもの）

- 一 葉
- 四、健康診断書（受験前三ヶ月以内にて医師の証明があるもの） 一 通
- 五、卒業証明書又は卒業見込証明書 一 通
- 六、成績証明書 一 通
- 二、書類の提出先
 - 一、提出先
 - 和泉村教育委員会
 - 福井県大野郡和泉村朝日
 - 〒九一二〇二
 - 二、書類の受付期間及びその他
 - 一、受付期間
 - 昭和五十一年二月一日から昭和五十一年二月十四日まで
 - 二、その他
 - ▽郵送の場合は昭和五十一年二月十四日消印のもの有効
 - ▽郵送の場合、書留郵便とし、封書の表に「採用試験願書」と朱書のこと。
 - ▽試験日の昼食は、教育委員会にて準備する。

び当日持参すべき必要なものに記載されている。

- 三、受験票は、受験の際これを携帯し、試験場においては提示しなければならぬ
- 四、受理した書類は、いかなる場合も返還しない。
- 五、書類提出後において、氏名、本籍又は住所を変更した場合、なるべく速やかにその変更の記載された戸籍又は住民票を教育委員会宛送付すること。

五、その他

- 一、合否の結果は、昭和五十年二月二十九日までに本人宛通知する。
- 二、受験その他についての問い合わせは、次の場所と連絡のこと。

福井県大野郡和泉村朝日
和泉村教育委員会
電話〇七九九七八
下穴馬局 一番又は
一一〇番

福井県最低賃金の改正について

二月十二日から、福井県内のすべての事業場、及びすべての労働者を適用対象とする福井県最低賃金が改正されることになりました。二月十二日以降は、福井県内で労働者を雇用するには、一日千八百六十四円（二時間二百三十三円）

以上の賃金を支払わなければなりません。

なお、この金額の中には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、時間外割増賃金等は含まれません。

また、この最低賃金より高い産業別最低賃金の適用を受けている労働者では、高い方の最低賃金が適用されます。くわしいことは、左記最寄りの労働基準監督署または労働基準局賃金課におたずね下さい。

記

- 福井市大手一丁目二一二十
TEL 二二二二六九一
- 福井労働基準局賃金課
福井市城東四丁目二六一五
TEL 二三一三五七二
- 福井労働基準監督署
大野市新町三ノ二十六
TEL 六一三八三八
- 大野労働基準監督署



公民館長杯争奪新春囲碁大会催される

恒例の和泉村中央公民館長杯争奪囲碁大会（福井新聞社後援）は去る一月十五日午前九時から和泉村社会福祉総合センターにおいて多数の参加者のもとにより開催されました。

日ごろの腕自慢の見せどころはこのときばかりと、大張切りのうちに総当たり戦を行ない、楽しいひとときを過ごしました。

入賞者は次のとおりです。

- 優勝 山本 一郎
- 二位 杉本 又助
- 三位 福永 和男

朝日成人学級の計画きまる

本年も後野分館を皮切りに各地区で活発な成人学級が開催されています。一月号の中で朝日成人学級が計画未定でしたので、次のように決まりました。

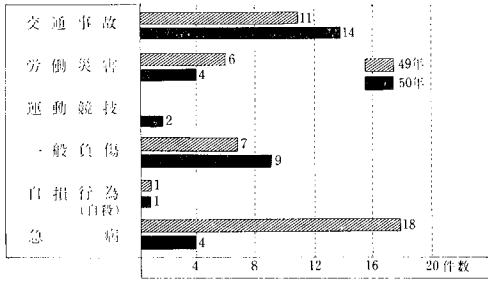
月 日	学級内容	備 考
3月6日(土)	生花教室	★特別講座 お勤め(毎週木曜日 午後7:30~9:00)
3月13日(土)	政治講演会	3月4日、3月11日
3月20日(土)	生花教室	仏花 3月18日、3月25日
3月27日(土)	生金と保健	
3月28日(日)	料理教室 閉講	

昭和五十年救急業務状況

大野地区消防署和泉分遣所

昭和五十年中における和泉分遣所管内の救急実施状況を見ると、救急出動件数三十四件、搬送人員四十名で前年度より救急出動件数において十件搬送人員において四名の減少を示している。

このように前半にくらべ件数、人員共に減少はしたものの、交通事故による件数及び人員ともに毎年増加し（昭和五十年中、出動件数三件、搬送人員六名増加）被搬送者の事故の程度も死亡一名、重症六名、中等症十名、軽症三名とほとんどの者が中等症以上のケガをしていることになり、この結果から見ても交通事故の恐ろしさを知ることができる。



兎狩実施される

恒例の和泉村兎友会兎狩りが一月二十八日下大納地区において行なわれました。

この日はまれにみる晴天に恵まれ会員二十五名が参加した。兎果は十二羽でますますであった。兎による森林資源の被害を最少

限にとどめるため、機会があればまた行ないたいと、兎友会では考えている。

第三十回福井県

スキークラブ対抗開催

総合六位 本村選手団

去る一月十、十一日の両日、大野市六呂師スキー場において、福井県スキークラブ対抗が県下から多数が参加し盛大に開催されました。本村からは、体協スキー部の選手十八名が出場し、次のような成績を収められました。

◎大回転(一般男子)

- 一部 末永 享 二位
- 三部 山岸 竜 七位
- 四部 丸山 義 六位
- ◎回転(男子)
- 一部 末永 享 三位
- ◎距離(男子)
- 三部 三島 哲一 二位
- 四部 中山 芳明 二位
- ◎距離(女子)
- 岡田 淳子 二位

「朝日の子」

村外、県外の方が来村されると「朝日の子どもってどんな子ですか」と、よく尋ねられます。

こんな時は、「あなたがごらんになって、どんな印象を受けられましたか」と逆に尋ねることになっています。

つまり、先入観を持って子どもに接するのではなく、卒直に感じたままを述べていただくことにしているわけです。

こうした第三者的な立場からみた「朝日の子」の全般的な特徴をまとめてみると、おおよ次のとおりになるかと思えます。

- △良い点△
- (1) 性格が素直で、行動もはきはきして明かるい。
- (2) ことばづかいが、大変きれいで、話しぶりも上手である。
- (3) 他人に対する思いやりがありお互い助け合い、協力し合っ
- て学習している姿は、実に気持ちが良い。
- (4) 自分の考えを卒直に発表する
- (5) 約束をよく守り、規律正しい生活をしている。
- △気をつけたい点△
- (1) 粘り強く、最後までやりぬく意志が弱い。
- (2) 体位、体力の面で、たくましさが見られない。
- (3) 良い本をたくさん読む習慣がほしい。(家庭での読書)

水の節約について

毎年の降雪期に入ると飲料水の不
足による苦情が多くなります。
冬になると水源池の水も少なく
なりますが、大きな原因として水
道管の凍結を防ぐため、蛇口を開
いたまま、一日中放置されている
ことと、雪を融かすのに水道の水

を利用されていることです。

お互いの生活に欠かせない大切な飲料水です。水の無駄使いをしないよう心がけて下さい。

特に融雪用に水道の水を使用されることは厳禁します。水道係

老人福祉センターの利用について

センターでは、老人の方や身体障害者の方に、マッサージ機、機能回復機等を、いつでも利用できるように準備しており、また入浴日は毎月第二、第四木曜日とし、入浴時間は午前十時から午後四時までですので、いずれも気軽にご利用下さい。

なお、一般の方でセンターをご利用の場合は、前もって住民課まで連絡ください。

慎重の上にも慎重を

「失敗は成功のもと」といわれ
ていますが、こと火災に関しては
失敗は許されません。

奥さんは火気取扱いの「ベテラン」です。……「弘法筆をあやまる」ということのないよう火気の取扱いは慎重の止にも慎重に。

★人のうごき★

【赤ちゃん誕生】

朝日 富田亜美 八好 長女
朝日 富田由美 八好 二女

【死亡】

貝皿 須甲治太郎 八〇才

【結婚】

上大納 三池 宗道
上大納 嶋崎 明美

